

平成19年度第3回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議
議 事 録

日 時：平成19年7月23日(月)午後2時30分～午後4時

場 所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出席：学長 米澤和彦
副学長 古賀 実
事務局長 角田岩男
文学部長 三木悦三
環境共生学部長 大和田紘一
総合管理学部長 松野了二
学術情報メディアセンター長 松岡 泰
委員 河原畑廣
委員 源島真一郎
委員 坂本元子

オブザーバー：半藤文学研究科長、永尾アドミニストレーション研究科長

事務局：手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、田中学術情報メディアセンター事務長、安達入試班長、元島主幹、林参事

1 開会（進行：稲葉企画調整室長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：米澤学長）

(1) 審議事項

教員採用に係る枠取りについて

米澤学長から、資料1に基づき、採用を予定したい分野及び人数について説明があった。続いて、三木文学部長及び松野総合管理学部長から、採用を予定したい分野、職名、条件等の詳細について説明があった。

特段の質疑はなく、審議の結果、文学部の歴史学担当教員について、1名を准教授または講師で、総合管理学部のプロジェクトマネジメント担当教員について、1名を准教授または講師で、総合管理学部の原価計算論担当教員について、1名を准教授で、平成20年4月1日採用とする枠取りについて議決した。

米澤学長から、教員採用に関しては、今後、運営費交付金の削減も見込まれるので、各学部においては、そのことも考慮しながら、人事計画案について再度御検討いただきたいとの発言があった。

学科長選考規程等の制定について

事務局から、資料2に基づき、学科長選考規程等の制定について、「平成20年度から専任の学科長、コース長を配置することに伴い、任期2年、選考は教育研究会議の議を経て、学長が行うこと等を定めた選考規程を制定するものである。」との説明があった。

特段の質疑はなく、審議の結果、学科長選考規程等の制定について、案のとおり議決した。

熊本県立大学客員教授の選考について

事務局から、資料3に基づき、「熊本県立大学客員教授制度に基づき、蒲島郁夫氏（東京大学法学部教授）、宮崎暢俊氏（前阿蘇郡小国町長、前熊本県立大学経営会議委員）及び葉 祥栄氏（建築家、前慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）の3名を本学客員教授として選考することについて御審議いただきたい。」との説明があった。

審議の結果、特段の質疑はなく、熊本県立大学客員教授の選考について、案のとおり議決した。

(2) 報告事項

次の事項について、資料に基づき、事務局から報告があった。

副学長等の選考方法について

事務局から、資料4に基づき、副学長等の選考方法について、「副学長等の選考方法として、それぞれの選考規程に基づき、副学長については、学長が本学教授の中から指名、学部長及び研究科長については、各学部において選出された候補者(2～3名)の中から学長が1名を指名、学術情報メディアセンター長及び地域連携センターについては、学長が本学教授の中から指名、学科長及びコース長については、学長が指名のうえ、いずれも教育研究会議の議を経て理事長が任命するものとする。選考スケジュールは平成20年1月上旬までに学長指名を行い、審議機関に諮り、4月1日理事長任命となる。」との報告があった。

非常勤講師の採用について

事務局から、資料5に基づき、「総合管理学部の英語の非常勤講師が病気により前期の出講が困難になったため、代替の講師を採用した。」との報告があった。

オープンキャンパスの実施について

事務局から、資料6に基づき、7月29日開催予定のオープンキャンパスについて、「事前申込者数は昨年を若干上回る2,001名である。昨年度からの変更点として、オープニングセレモニーを実施し、学長が挨拶を行うこと、学内に3か所総合案内を設置すること、本学学生による学科の紹介や相談コーナーを充実させること、参加者への記念品としてエコバッグを配布予定である。」との説明があった。

高大連携“SUMMER COLLEGE”開催について

事務局から、資料7に基づき、高大連携事業の一つとして8月4日及び5日に開催予定である高大連携“SUMMER COLLEGE”の概要について説明があった。

高大連携の取組状況について

事務局から、資料8に基づき、高大連携のモデル校として選定した5つの高校との取組予定内容について報告があった。

新入生アンケート調査結果について

事務局から、資料9に基づき、4月のオリエンテーション時に実施した新入生アンケート調査の集計結果について報告があった。

創立60周年記念シポジウム「夏・進歩・・・大学と人材」の実施結果について

事務局から、資料10に基づき、6月23日に開催した創立60周年記念シポジウム「夏・進歩・・・大学と人材」の実施結果について報告があった。